

保健福祉局

一般会計要求額 147,040百万円
(対前年度予算 +4.3%)



人権の約束事運動
マスコットキャラクター
モモマルくん

◆◆◆要求の基本的な考え方◆◆◆

すべての市民がお互いを尊重しながら、安全で住みやすく、信頼できる地域をともにつくる「地域主義」を基本として、本市ならではの「地域包括ケアシステム」の構築を目指し、平成27年度は下記の5つの基本的視点から、地域の実情やニーズに応じたきめ細かな施策を推進します。

1 健康の維持・向上

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

すべての世代が地域のつながりの中で、健やかで心豊かに生活できるよう、「健康づくり推進プラン」や「食育推進計画」に基づき、市民の自律的・主体的な健康づくり活動を支援します。

◎(仮称)北九州認知症支援・介護予防センター整備事業	68百万円	[健康推進課]	
◎歯科健診未受診者対策	14百万円	[健康推進課]	
◎地域リハビリテーション活動支援事業	23百万円	[健康推進課]	
がん検診推進事業	196百万円	[健康推進課]	など

2 高齢者施策の推進

介護が必要になっても住み慣れた地域で生活を継続できるよう、医療・介護・介護予防・住まい・生活支援のサービスが一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築を目指し、「(仮称)第四次北九州市高齢者支援計画」に基づき、地域支援の基盤づくりを推進します。

◎在宅医療・介護連携推進事業	49百万円	[保健医療課]	
○地域包括支援センター運営事業	654百万円	[いのちをつなぐネットワーク推進課]	
○認知症対策普及・相談・支援事業	13百万円	[認知症対策室]	
○認知症初期集中支援チーム運営事業	21百万円	[認知症対策室]	など

3 障害者施策の推進

障害があっても、一人の市民として、自分らしく生活できる地域社会の実現に向けて、「障害者支援計画」に基づき、市立障害福祉施設の再整備を図るとともに、人権の尊重、雇用・就業機会の拡大など、安心していきいきと暮らすことのできる共生のまちづくりを推進します。

障害者差別解消法推進事業	14百万円	[障害福祉課]	
◎(仮称)障害者ワークステーション事業	1百万円	[障害福祉課]	
総合療育センター再整備事業	193百万円	[障害福祉課]	
(仮称)総合療育センター西部分所整備事業	615百万円	[障害福祉課]	
NUKUMORI(ぬくもり)プロジェクト推進事業	14百万円	[障害福祉課]	など

4 地域における見守り・支え合いのネットワークづくり

地域社会が一体となった見守り・支え合いのネットワークを更に充実させ、地域と行政が協働して、高齢者世帯の見守り、認知症高齢者や家族介護者への支援などに取り組みます。

また、生活を支える最後のセーフティネットである生活保護の適正実施に取り組むとともに、生活保護に陥る前段階の自立支援策の強化を図ります。

◎北九州市地域福祉計画の改定	4百万円	[総務課]	
◎地域相談支援事業	50百万円	[いのちをつなぐネットワーク推進課]	
○生活困窮者自立支援事業	133百万円	[いのちをつなぐネットワーク推進課]	
買い物応援ネットワークの推進	6百万円	[総務課]	
生活保護適正化等事業	364百万円	[保護課]	など

5 地域を支える医療・衛生管理体制の充実

市民の健康と安全を守り、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、感染症対策や食の安全の確保など、医療・衛生管理体制の更なる充実に取り組みます。

◎2025年に向けた地域医療ビジョン調査・研究事業	8百万円	[保健医療課]	
○新型インフルエンザ対策事業	29百万円	[保健医療課]	
◎犬猫致死処分ゼロ対策事業	32百万円	[動物愛護センター]	
斎場大規模改修事業	408百万円	[生活衛生課]	
食肉センター老朽化対策事業	89百万円	[食肉センター]	など

◆◆◆主な特別会計◆◆◆

◆国民健康保険特別会計	(予算要求額	133,387百万円)
◆介護保険特別会計	(予算要求額	91,292百万円)
◆後期高齢者医療特別会計	(予算要求額	15,506百万円)